

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

[Ⅱ-1-1 表] 主要指標の推移

区分	卒業者総数	A 高等学校等進学者		B 専修学校(高等課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者	左記以外の者	不詳・死亡の者	Aのうち他府県への進学者(再掲)	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				就職者総数(E+F)
		うち通信制課程を除く	うち専修学校(一般課程)		専修学校(一般課程)	各種学校						Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち	
平成 23 年3月	80,638	79,030	77,394	378	37	87	33	367	703	3	2,641	21	-	-	-	388
24	83,243	81,606	79,899	404	77	88	23	330	708	7	2,602	15	-	1	-	346
25	83,617	82,050	80,083	398	82	69	12	339	664	3	2,622	21	-	-	-	360
26	85,560	83,807	81,724	487	69	75	14	401	705	2	3,001	16	1	-	-	418
平成 27	83,664	82,146	80,014	402	66	90	4	358	593	5	2,851	11	-	-	-	369
男	42,658	41,836	40,743	226	40	32	4	262	257	1	1,962	11	-	-	-	273
女	41,006	40,310	39,271	176	26	58	-	96	336	4	889	-	-	-	-	96
国立	440	439	439	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	-
公立	75,643	74,164	72,069	391	66	89	4	358	567	4	2,678	11	-	-	-	369
私立	7,581	7,543	7,506	11	-	1	-	-	25	1	154	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。

(1) 卒業者総数

ア 卒業者総数は8万3,664人で、前年より1,896人(対前年△2.2%)減少している。

[Ⅱ-1-1 表]

イ 設置者別では、国立440人(構成比0.5%)、公立7万5,643人(同90.4%)、私立7,581人(同9.1%)で、前年より国立は3人増加し、公立は1,673人、私立は226人減少している。

[Ⅱ-1-1 表・統計表 82]

ウ 男女別では、男子4万2,658人(構成比51.0%)、女子4万1,006人(同49.0%)で、前年より男子は690人、女子は1,206人減少している。

[Ⅱ-1-1 表・統計表 82]

エ 状況別内訳は、高等学校等進学者8万2,146人(構成比98.2%)、専修学校(高等課程)進学者402人(同0.5%)、専修学校(一般課程)等入学者156人(同0.2%)、公共職業能力開発施設等入学者4人(同0.0%)、就職者358人(同0.4%)、左記以外の者593人(同0.7%)、不詳・死亡の者5人(同0.0%)である。

[Ⅱ-1-1 表]

オ 特別支援学級の卒業者数は、1,736人(男子1,196人、女子540人)で、卒業者総数に占める割合は、2.1%である。

状況別内訳は、高等学校等進学者1,590人(うち特別支援学校高等部進学者643人)、専修学校(高等課程)進学者81人、専修学校(一般課程)等入学者19人、公共職業能力開発施設等入学者2人、就職者17人、左記以外の者等27人である。

[統計表 84]

(2) 高等学校等進学者数

ア 高等学校等進学者数は8万2,146人で、前年より1,661人(対前年△2.0%)減少している。

[Ⅱ-1-1 表]

イ 設置者別では、国立439人(構成比0.5%)、公立7万4,164人(同90.3%)、私立7,543人(同9.2%)で、前年より国立は2人増加し、公立は1,436人、私立は227人減少している。

[Ⅱ-1-1 表・統計表 82]

ウ 男女別では、男子4万1,836人(構成比50.9%)、女子4万310人(同49.1%)で、前年より男子は553人、女子は1,108人減少している。

[Ⅱ-1-1 表・統計表 82]

エ 高等学校等進学者数の内訳は、高等学校の全日制課程7万8,189人(構成比95.2%)、定時制課程879人(同1.1%)、通信制課程2,132人(同2.6%)、中等教育学校後期課程全日制2人(同0.0%)、高等専門学校256人(同0.3%)、特別支援学校高等部688人(同0.8%)である。

[Ⅱ-1-2 表・Ⅱ-1-1 図]

オ 他府県に所在する高等学校への進学者は2,851人で、前年より150人(対前年△5.0%)減少しており、高等学校等進学者数の3.5%を占めている。

[Ⅱ-1-1 表]

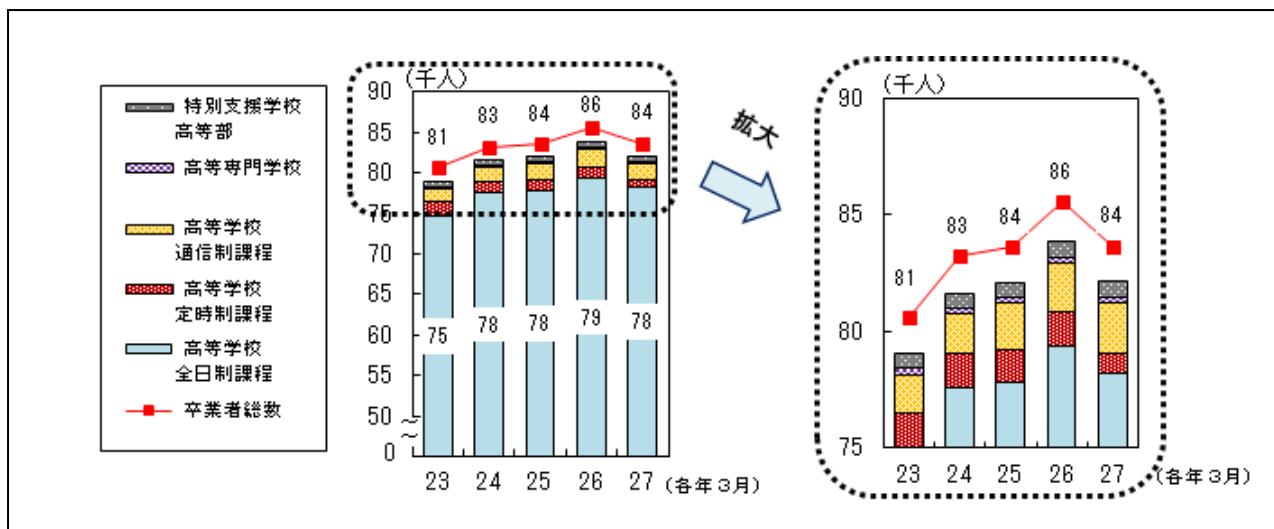
[Ⅱ-1-2表]

高等学校等進学者数の内訳

区 分	高等学校等進学者	高 等 学 校						中等教育学校後期課程全日制	高等専門学校	特別支援学校高等部
		全 日 制		定 時 制		通 信 制				
		対前年増減率		対前年増減率		対前年増減率				
	人	%	人	%	人	%	人			
平成 23 年3月	79,030	74,620	△1.6	1,885	△29.0	1,636	4.1	-	237	652
24	81,606	77,567	3.9	1,450	△23.1	1,707	4.3	-	222	660
25	82,050	77,821	0.3	1,400	△3.4	1,967	15.2	-	224	638
26	83,807	79,372	2.0	1,447	3.4	2,083	5.9	2	249	654
27	82,146	78,189	△1.5	879	△39.3	2,132	2.4	2	256	688

[Ⅱ-1-1図]

卒業生総数と進学先別内訳の推移



(3) 高等学校等進学率

ア 高等学校等進学率は 98.2%(全国平均 98.5%)で、前年より 0.2 ポイント上昇している。また、通信制課程を除いた進学率は 95.6%で、前年より 0.1 ポイント上昇している。

[Ⅱ-1-3表]

イ 男女別では、男子 98.1%(全国平均 98.3%)、女子 98.3%(同 98.8%)で、前年より男子は 0.3 ポイント、女子は 0.2 ポイント上昇している。

[Ⅱ-1-3表]

ウ 都道府県別では、岩手県・新潟県 99.5%、山形県 99.4%の順である。

なお、大阪府は 98.2%で、全国 36 番目となっている。

[付表-6]

[Ⅱ-1-3表]

高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区 分	大 阪 府									全 国									
	進学率 (進学者/卒業生総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業生総数)			進学率 (進学者/卒業生総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業生総数)			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
平成 23 年3月	%	98.0	97.9	98.1	96.0	96.0	96.0	0.5	0.7	0.3	98.2	98.0	98.5	96.4	96.2	96.7	0.4	0.6	0.2
24	98.0	98.0	98.1	96.0	95.9	96.1	0.4	0.6	0.2	98.3	98.0	98.6	96.5	96.2	96.7	0.4	0.6	0.2	
25	98.1	97.9	98.3	95.8	95.5	96.1	0.4	0.6	0.2	98.4	98.1	98.7	96.5	96.2	96.9	0.4	0.6	0.2	
26	98.0	97.8	98.1	95.5	95.3	95.8	0.5	0.7	0.3	98.4	98.1	98.7	96.5	96.1	96.9	0.4	0.6	0.2	
27	98.2	98.1	98.3	95.6	95.5	95.8	0.4	0.6	0.2	98.5	98.3	98.8	96.6	96.2	96.9	0.4	0.6	0.1	

(4) 専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者は402人で、前年より85人(対前年△17.5%)減少している。

[Ⅱ-1-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者

ア 専修学校(一般課程)等入学者は156人で、前年より12人(対前年8.3%)増加している。

[Ⅱ-1-1表]

イ 入学者の内訳は、専修学校(一般課程)66人で、各種学校90人である。

[Ⅱ-1-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は4人で、前年より10人(対前年△71.4%)減少している。

[Ⅱ-1-1表]

(7) 就職者総数

ア 就職者総数は369人で、前年より49人(対前年△11.7%)減少している。

なお、就職者総数の内訳は、就職者358人、高等学校等進学者のうち就職している者11人である。

[Ⅱ-1-1表]

イ 男女別では、男子273人(構成比74.0%)、女子96人(同26.0%)で、前年より男子は29人、女子は20人減少している。

[Ⅱ-1-1表・統計表82]

ウ 就職者総数のうち、大阪府内就職者数は346人(構成比93.8%)、大阪府外就職者数は23人(同6.2%)である。

[統計表85]

エ 就職者総数の産業別内訳は、第1次産業は10人(構成比2.7%)、第2次産業は145人(同39.3%)、第3次産業は164人(同44.4%)、左記以外のものは50人(同13.6%)である。

[統計表85]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

ア 卒業者に占める就職者の割合は0.4%(全国平均0.4%)で、前年とほぼ同率である。

[Ⅱ-1-3表]

イ 男女別では、男子0.6%(全国平均0.6%)、女子0.2%(同0.1%)で、男子は0.1ポイント低下し、女子はほぼ同率である。

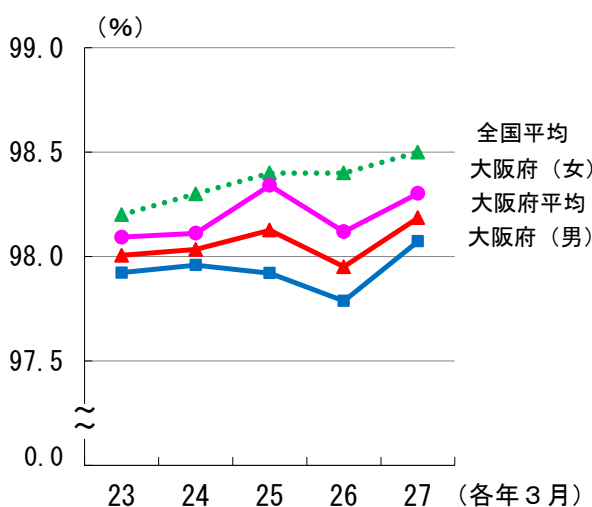
[Ⅱ-1-3表]

ウ 都道府県別では、香川県0.9%、愛媛県・山梨県・沖縄県0.8%の順である。

なお、大阪府は0.4%で、全国16番目となっている。

[付表-6]

[Ⅱ-1-2 図] 高等学校等進学率の推移



[Ⅱ-1-3 図] 卒業者に占める就職者の割合の推移

